

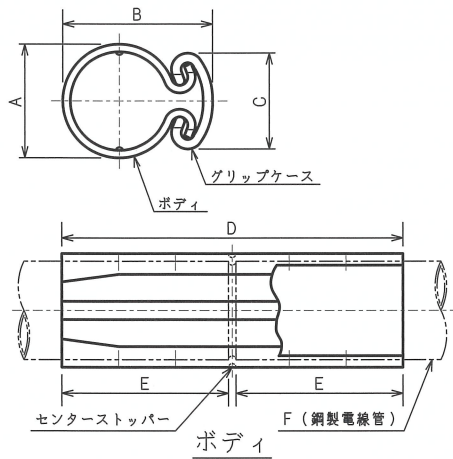
ジョイント



ジョイントは、ボディとグリップケースの2点で構成され、ハンマー等でグリップケースを挿入する事により円筒状本体が圧縮され、円筒形内部に設けられる電線管を咬着締め付け接続する構造です。この構造によりJIS C8330金属製電線類の附属品通則に規定された性能のネジ無し接続性 (1)第一次電気抵抗 (2)横圧 (3)第二次電気抵抗 (4)引張の各項目に対しても十分に満足し得る製品です。さらに、たわみ試験・打振試験・防水試験・コンクリート埋設試験等の結果、良好なる製品であることが実証されております。

一般用 (露出型)

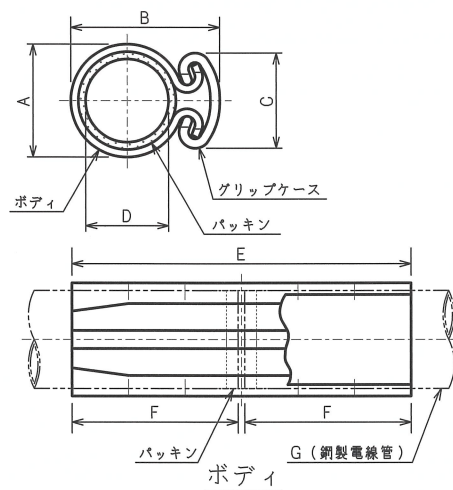
◆ALA型 (厚鋼用) / ALE型 (薄鋼用)



ジョイント							適応鋼製電線管		
型式及び概略寸法 (mm)							重量 (kg)	呼び方 (F)	適応寸法 (mm) (公差±0.15)
型式	A	B	C	D	E				
ALA- 22	31	41	24	90	43	0.22	G22	26.5	
ALA- 28	38	48	24	90	43	0.25	G28	33.3	
ALA- 36	46	56	24	90	43	0.28	G36	41.9	
ALA- 42	52	62	24	90	43	0.31	G42	47.8	
ALA- 54	67	82	36	130	63	0.9	G54	59.6	
ALA- 70	82	98	36	130	63	1.1	G70	75.2	
ALA- 82	95	110	36	130	63	1.3	G82	87.9	
ALA-104	121	136	36	150	73	1.7	G104	113.4	
ALA-125	147	162	36	150	73	2.0	G125A	141.3	
ALE- 25	29	40	24	90	43	0.22	C25	25.4	
ALE- 31	36	46	24	90	43	0.25	C31	31.8	
ALE- 39	42	52	24	90	43	0.28	C39	38.1	
ALE- 51	55	65	24	90	43	0.31	C51	50.8	

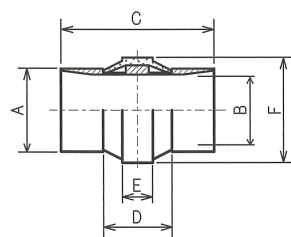
防水用 (埋設型)

◆ALB型 (厚鋼用) / ALF型 (薄鋼用)



ジョイント							重量 (kg)	対応パッキン 型式	適応鋼製電線管	
型式及び概略寸法 (mm)									呼び方 (G)	適応寸法 (mm) (公差±0.15)
型式	A	B	C	D	E	F				
ALB- 22	31	41	24	18	90	43	0.23	C25	G22	26.5
ALB- 28	38	48	24	25	90	43	0.26	C31	G28	33.3
ALB- 36	46	56	24	33	90	43	0.29	G36	G36	41.9
ALB- 42	52	62	24	38	90	43	0.33	G42	G42	47.8
ALB- 54	67	82	36	49	130	63	0.92	G54	G54	59.6
ALB- 70	82	98	36	65	130	63	1.13	G70	G70	75.2
ALB- 82	95	110	36	77	130	63	1.33	G82	G82	87.9
ALB-104	121	136	36	101	150	73	1.74	G104	G104	113.4
ALB-125	147	162	36	124	150	73	2.06	G125	G125A	141.3
ALF- 25	29	40	24	18	90	43	0.23	C25	C25	25.4
ALF- 31	36	46	24	25	90	43	0.26	C31	C31	31.8
ALF- 39	42	52	24	30	90	43	0.29	C39	C39	38.1
ALF- 51	55	65	24	43	90	43	0.33	C51	C51	50.8

<パッキン仕様>



材質: クロロプレン
ポリアセタール

◆C型 / G型

パッキン 型式及び概略寸法 (mm)							
型式	A	B	C	D	E	F	重量(g)
C25	21.2	18.3	40	18	8	25.9	6
C31	27.6	24.6	40	18	8	32.3	7
C39	33.9	30.4	40	18	8	38.6	10
C51	46.1	42.6	40	18	8	51.2	16
G36	35.6	32.9	40	18	8	40.7	10
G42	41.8	37.8	40	18	8	46.3	15
G54	53.0	49.0	40	22	8	56.5	18
G70	68.6	64.6	40	22	8	73.6	27
G82	81.3	77.3	40	22	8	86.3	32
G104	105.4	101.4	40	22	8	110.4	42
G125	129.4	124.4	40	22	8	135.8	56



専用のパッキンを装着することで、防水仕様 (埋設用) としてお使いいただけます。

※白色部に型式の刻印あり

材質: ボディ: 圧延鋼板
グリップケース: みがき特殊鋼
表面処理: ユニクロメッキ (標準仕様)
※溶融亜鉛メッキ (特殊仕様)

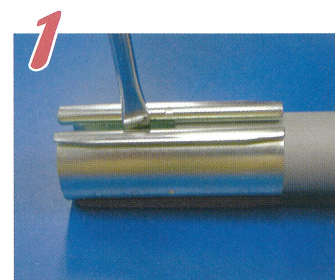
型式説明・ボディの刻印

ALA-()22	①	②	③	④	⑤
-----------	---	---	---	---	---

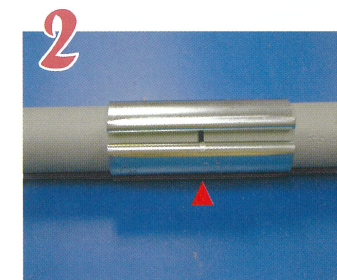
- ① ジョイント製作記号 A
- ② メーカー略号* L (LEAD Engineering Co.,Ltd.)
- ③ 製品構造分類 A: 厚鋼電線管一般用 (露出型)
B: 厚鋼電線管防水用 (埋設型)
E: 薄鋼電線管一般用
F: 薄鋼電線管防水用 (埋設型)
- ④ 適合電線管分類 溶融亜鉛メッキ電線管を基準とし、この場合記入不要
電気メッキ等の場合は、別途お打合せ
- ⑤ 適合電線管サイズ* JIS 電線管呼び方

* ②メーカー略号 及び ⑤電線管呼び方をジョイントのボディに刻印表示
例: ALA-22の場合、L 22 の刻印

取り付け作業手順

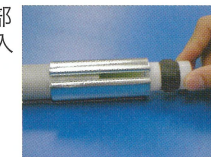


ジョイントボディをドライバー等で少し開き、一方より管がセンター止まりに当たるところまで挿入します。ボディを少し斜め左右にこじるようにすれば、ドライバーなしでも挿入できます。



反対側も同様に管を挿入します。この時点で管がセンター位置にあることを確認できます。より適切な管理のために、マーキング方法 (右ページ下参照) を行うことを推奨します。
※防水仕様の場合、パッキンの装着でセンター位置の確認が難しい場合があります。

※防水仕様の場合、ボディ内部にパッキン装着後、管を挿入します。

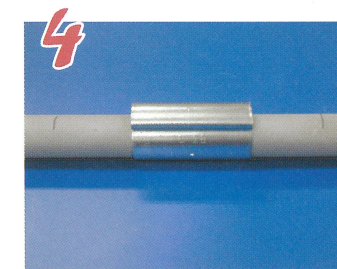


ジョイントはグリップケースなし (ボディのみの装着) でもある程度管を保持することができます。この特徴を生かし、区切りの良いところまでグリップケースを使用しないで配管し、合わせ調整を行うことにより、後戻り作業を少なくすることができます。



グリップケースの装着は、汎用のハンマー (プラスチックハンマーも可) で行えます。ハンマーは管本体をガイドに利用し、滑らすようにしてボディとグリップケースの長さが一致するところまでたたきこんでください。

※グリップケースは強固ですので、傷つくことはほとんどありません。



グリップケースの装着完了後、ボディからはみ出し等がないか目視にて確認してください。

マーキング方法

接続するそれぞれの管の端部から、一定の寸法 (一般的には100mmが使用される) のところにマーキングし、取り付けしたジョイントの端からの間隔が両端とも同じであることを確認する方法。

